

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌、扁平上皮癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	External irradiation of epithelial skin cancer	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	SCC-CQ9-5	
書誌情報	研究デザイン	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID	2394605	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Int J Radiat Oncol Biol Phys	
	雑誌 ID		
	巻	19	
	号	2	
	ページ	235-42	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1990 年	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Lovett RD	ワシントン大学 Mallinckrodt 放射線研究所
その他著者 1		Perez CA	同上
その他著者 2		Shapiro SJ	同上
その他著者 3		Garcia DM	同上
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の8項目	目的	基底細胞癌と扁平上皮癌の放射線治療成績を解析する	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究および症例対照研究	
	セッティング	ワシントン大学 Mallinckrodt 放射線研究所	
	対象者	基底細胞癌 242 例、扁平上皮癌 92 例、その他 5 例 リンパ節転移：基底細胞癌 1/242、扁平上皮癌 14/92 遠隔転移：1 例 部位：基底細胞癌（頭頸部 226 例、四肢・体幹部 16） 扁平上皮癌（頭頸部 84 例、四肢・体幹部 13） (1966. 1-1986. 12)	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (3)	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (15)	
	介入（要因曝露）	表在 X線照射：187 例、電子線照射：57 例、超高压 X線照射：15 例 複合：80 例	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	局所制御	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
	2	局所制御に与える予後因子	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
	3	整容性	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
	4	有害事象	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
6		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
7		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
8		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
9		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
10		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
主な結果	局所制御率：86%（基底細胞癌 91%、扁平上皮癌 75%） 大きさ別局所制御 <1 cm 基底細胞癌 97%、扁平上皮癌 91% 1-5 cm 基底細胞癌 87%、扁平上皮癌 76% >5 cm 基底細胞癌 87%、扁平上皮癌 56% 線質別制御は腫瘍の大きさ・厚みに影響している 整容性：良好 92% <1 cm (98%)、1-5 cm (88%)、>5 cm(82%) 有害事象：5.5% <1 cm (0.9%)、1-5 cm (7.1%)、>5 cm(13.6%)		

	結論	放射線治療は皮膚癌に有用である。局所制御、整容性、有害事象は、腫瘍径に依存するため早期の治療が勧められる。局所制御と整容性は放射線治療技術に依存するため注意深い放射線治療が必要。
	備考	
レビュワーコメント	レビュワー氏名	鹿間 直人
	レビュワーコメント	分母が 10 例以下の解析で百分率を出すのはいただけない解析であろう。 レベル I V